

# 「防災」広め 悲劇二度と



私はこの記事を読んで、あらためて地震や津波は恐ろしいものだと感じた。2万2千人以上の犠牲者が出た、この震災を絶対に忘れてはいけないと思った。

私が住んでいる国見も近くに海があり、いつ地震で津波が起ころうともおかしくない状況だ。だから、私たちの地域や学校では防災活動を盛んに行っている。避難訓練では、ライフジャケット



東日本大震災7年 遺族ら祈り

【福井県】東日本大震災から7年が経ち、被災者や遺族の追悼行事が各地で行われている。福井県内でも、被災者や遺族の追悼行事が行われている。福井県内でも、被災者や遺族の追悼行事が行われている。

なりた 玲奈さん(国見中2年)

ットを早く着用する方法を考えた。車いすを押してお年寄りを避難させる練習をしたりしている。また、体育祭に防災に関する競技を取り入れたり、非常時に覚えておきたいことを歌詞にして、ラップ調の歌で地域の方や市内の小学生に紹介したりもした。

被災地では現在も復興作業が続く。地元に戻れない人がたくさんいる。まずは、私たちが今、幸せに暮らせていることに感謝し、復興作業を応援していきたい。そして、二度とこんな悲劇を起こさせないためにも、私の地域で行っているような防災活動を全国に広め、皆で災害に備えることが大切だと思う。